

## <プレスリリース>

2017年6月2日

### 日本気候リーダーズ・パートナーシップ(Japan-CLP)

米国のパリ協定離脱宣言に対する声明

**Japan-CLP は、引き続き脱炭素化への取り組みを進めます**

持続可能な脱炭素社会の実現をビジネスの視点から目指す企業ネットワーク『日本気候リーダーズ・パートナーシップ(Japan-CLP)』(以下 Japan-CLP)は、日本時間の本日未明に発表された、米国のパリ協定離脱宣言に関して、声明を発表しました。

Japan-CLP は、気候変動は将来の危機ではなく、国民の生命や生活を脅かし、企業活動にも多大なリスクとなる、既に顕在化した危機であると認識しております。そのため、IPCC の科学的知見や国際的議論を経て合意された 2℃目標を尊重し、我が国が気候変動対策に責任を持ち、同時に将来の経済的繁栄を追求する必要があると考えます。

本声明書では、米国政府のパリ協定離脱に関わらず、気候変動への懸念、将来世代への責任、そして企業の競争力の観点から、Japan-CLP として、脱炭素化への取り組みを更に積極的に推進することを広く社会に向けて発信するものです(次頁の声明文をご覧くださいませ)。

#### 日本気候リーダーズ・パートナーシップ(Japan-CLP)とは

2009年7月、持続可能な脱炭素社会の実現には産業界が健全な危機感を持ち、積極的な行動を開始すべきであるという認識の下に設立した、日本独自の企業グループ。持続可能な脱炭素社会への移行に先陣を切る事を自社にとってのビジネスチャンス、また次なる発展の機会と捉え、政策立案者、産業界、市民などとの対話の場を設け、日本やアジアを中心とした活動の展開を目指す。加盟企業 41 社(2017年6月現在)。<http://www.japan-clp.jp/>

#### 本件に関するお問い合わせ

日本気候リーダーズ・パートナーシップ(Japan-CLP)事務局 (公益財団法人地球環境戦略研究機関内)

Email : [info-jclp@iges.or.jp](mailto:info-jclp@iges.or.jp)

2017年6月2日

日本気候リーダーズ・パートナーシップ  
(Japan-CLP)

## 米国のパリ協定離脱宣言に対する声明

### Japan-CLP は、引き続き脱炭素化への取り組みを進めます

本日未明(日本時間)、米国のトランプ大統領は、気候変動対策の国際的な枠組みである「パリ協定」から離脱することを宣言しました。

Japan-CLP は、温室効果ガスによる気候変動は科学的な知見に基づくものと捉えており、顕在化した様々なリスクを低減することは、次世代に向けた責務だと考えます。

Japan-CLP は、パリ協定で示された長期目標の達成を目指すことで、地球環境の持続性を高め、脱炭素社会への転換期においても持続的に成長する企業集団でありたいと考えています。今回の 米国のパリ協定離脱宣言に関わらず、引き続き国内外の企業と連携し、積極的に脱炭素社会の実現に向けた活動を進めて参ります。

以上